

「阿賀悠久の森」プロジェクトの役割

阿賀町では、森林整備を推進することで「千年先の未来に残せる森(悠久の森)」づくりを目指しています。整備された森林は、温室効果ガスの吸収力をさらに高め「空気の浄化」が期待されます。また、治山効果を高めるだけでなく、洪水や土砂災害を防ぎ「きれいな水」を下流域に提供します。「きれいな水」は、やがて阿賀野川となって越後平野に流れ込み、豊かな農産物を育む礎となります。

阿賀町は、「未来に残せる森づくり」「水と空気の清浄化」を「阿賀悠久の森」プロジェクトの基本理念として実行し、併せて「木質バイオマスエネルギーの循環」に取り組むことで地球環境にやさしいまちづくりを進めていきます。



阿賀町バイオマスタウン構想

「森林整備」と「木質バイオマスエネルギーの循環」による温室効果ガスの削減を行うことで「きれいな水」と「きれいな空気」を作り出し、地球環境にやさしいまちづくりを推進していきます。

